

# Murata's Philosophy

ありたい姿の実現に向け  
グローバルで想いを共有する。



エレクトロニクスの可能性を追求して70年。

今年10月、ムラタは創業70周年を迎えます。1944年に京都で創業以来、ファインセラミクスを探索し、いろいろな技術や製品を創出してきました。この70年、お客様をはじめ、さまざまなステークホルダーのみなさまに支えられ、いまでは世界23カ国101社に事業を展開するにいたっています。ともに歩み、ご支援いただいたみなさまに心からお礼申し上げます。

新興市場へ、新規アプリケーションへ。

ムラタは「コーポレートブランドデザイン」にムラタのありたい姿をまとめています。その実現のための戦略となる「中期構想」として、モバイル通信、自動車など、ムラタが得意としてきた市場へのさらなる価値提供に加え、新興市場、新規アプリケーションへの取り組みを一層加速させています。新興国のローカルメーカーとより強固な関係を構築し、いち早くニーズをつかみ、世界経済をけん引する新興市場において新しい価値を提供します。また、従来から注力している自動車市場はもとより、環境・エネルギー、ヘルスケア市場のアプリケーションにも、新たにムラタの技術、商品投入する意気込みです。

想いを新たに、Innovator in Electronics®

ムラタでは、判断や行動の軸になる「経営理念」(=「社是」)を、世界に点在するムラタメンバー全員で共有するための取り組みを強化しています。この4月には経営理念を表現するVisual Identity (VI) をリニューアルし、グローバルのムラタメンバー全員で経営理念やスローガン「Innovator in Electronics®」への想いをしっかり見つめ直しています。スピーディに時代の変化に対応し、お客様のニーズにお応えしていくために、全員が同じ想い、目的を共有し、緊密に連携していきます。これからもムラタは将来を先取りした製品開発と高付加価値商品を創出することで、文化の発展に貢献してまいります。

## 社是

技術を練磨し  
科学的管理を実践し  
独自の製品を供給して  
文化の発展に貢献し  
信用の蓄積につとめ  
会社の発展と  
協力者の共栄をはかり  
これをよるこび  
感謝する人びとと  
ともに運営する

代表取締役社長 村田恒夫